

爬虫類相の概要

当県の爬虫類の分布や生息の状況については十分に調査ができているとは言えない。カメ類についてはこれまでに海津市、大垣市、瑞浪市のそれぞれ数ヶ所の池や川でワナによりカメを捕獲して調べた事例があり、今回県のレッドリストの見直しをするに当たりそれらの場所で 2008 年にワナでの捕獲調査を再度行った。2008 年の調査では岐阜市と羽島市のいくつかのため池でもカメのワナかけ調査をしている。岐阜市は市内の生物の実態調査を進めており、2009 年には市の北西部の河川でワナでの捕獲によりカメの生息状況が調査された。ほかの爬虫類については、それらのカメの調査と並行して調査されたものを含め、いくつかの目撃、捕獲の報告がある。十分とは言えないまでもそれらの記録によれば、県内では爬虫綱で日本列島中央部に分布する全ての在来種 2 目 7 科 14 種の生息が確認されている。岐阜県は、国内では爬虫類が豊富な地域であると考えられる。

カメ目ではイシガメ科のニホンイシガメ、クサガメ、スッポン科のニホンスッポンが確認されているが、3 種とも分布は美濃地方に偏っているようで、飛騨地方からはあまり報告がない。国内のほかの地域と同様に当県でも外来のカメ類がしばしば見つかるようになった。「世界のワースト 100 外来生物」「日本のワースト 100 外来生物」に挙げられ「要注意外来生物」に指定されているミシシippiaカミミガメは濃尾平野で急速に増加している。また 2004 年から 2009 年の間に岐阜市、各務原市（2 例）、可児市、土岐市で「特定外来生物」のカミツキガメが、2009 年に可児市で「特定動物（危険動物）」のワニガメが捕獲されている。

有鱗目トカゲ亜目ではヤモリ科のニホンヤモリ、トカゲ科のニホントカゲ、カナヘビ科のニホンカナヘビが県北の山岳地帯を除いた平野部から低山地にかけて県内に広く分布している。最近の遺伝学的研究によれば、ニホントカゲは西日本と東日本のグループに分かれることが明らかになっており、グループ間には別種と見なせるほどの距離があるとされている。そしてその境界は岐阜県

辺りであり、県内のニホントカゲは生物地理学的にも非常に重要なものであると言える。

有鱗目ヘビ亜目ではナミヘビ科のタカチホヘビ、アオダイショウ、シマヘビ、ジムグリ、ヒバカリ、シロマダラ、ヤマカガシ、クサリヘビ科のニホンマムシが県内に分布している。近年カエル類が激減しており、カエルを主な食物としているシマヘビやヒバカリ、ヤマカガシ、ニホンマムシも影響を受けている事例が見られる。しかし幸い岐阜県では、絶滅が危惧される何種かのカエルはあるものの、ヘビへの影響もまだ余り出ていないようである。

カメ類とヘビ類にとっては、宅地化などの土地開発や農耕地の区画整理、水田耕作の放棄、ため池の埋め立てなどの昨今の開発により生息場所が急激に減少している。今回のレッドリストではヘビ類は挙げなかったものの、そのために個体数が減少傾向にあることはおそらく間違いなく、カメ類やヘビ類への配慮は怠ってはならない。

選定の状況

前回のレッドリストにおいては、爬虫類は1種類も挙げられなかったが、その後の情報を分析、考察し、今回の改訂ではニホンイシガメを「準絶滅危惧」、クサガメとニホンスッポンを「情報不足」に挙げた。

ニホンイシガメは当県的美濃地方を主な分布場所として河川が上流的景観を示す飛騨地方にも見られる。しかし最近では宅地化などの土地開発や農耕地の区画整理、水田耕作の放棄、河川や池沼のコンクリートやブロックによる護岸工事、ため池の埋め立てなどの開発行為により、生息場所が急激に減少している。また、ペットとして流通しているクサガメがニホンイシガメの生息地に放逐され、繁殖能力を持つ交雑個体が生じているのが確認されている。いわゆる遺伝子汚染（遺伝子移入）が生じており、当県のニホンイシガメを「準絶滅危惧」として挙げた。

クサガメは、ニホンイシガメが丘陵地や山麓部の谷川にでも棲めるのに対して、どちらかというところ平地の開けた水系に生息する。当県では県南部に主に分布しているが、ニホンイシガメよりも分布範囲は狭いようである。また西日本

や中国で養殖された稚ガメが「ゼニガメ」の商品名で活発に流通しており、野外で見られるクサガメが現地産のものか人間が導入したものか判別できないことが多い。したがって今後の詳細な調査研究が急務であり、「情報不足」とした。

ニホンスッポンは県内では県南部でのみ生息が確認されており、ニホンイシガメやクサガメ以上に分布が限られているようである。ニホンスッポンは食用として活発に人為的移動された種であり、隣県の愛知県では甲羅が細長い中国産の可能性のある個体も見つかっている。この種も今後の詳細な調査研究が急務であり、「情報不足」とした。

爬虫類各種のページはこちら

http://www.pref.gifu.lg.jp/pref/s11264/sizen/red_data2/repti.html